

## 目賀田周一郎大使がアギラ・アステカ メキシコ勲章を受勲

東京, 2015年11月26日

本日、在日メキシコ大使館において催された式典で、カルロス・アルマーダ駐日大使は、エンリケ・ペニャ・ニエト大統領の名代として、アギラ・アステカ勲章バンダ等級を目賀田周一郎大使に授与しました。目賀田大使は、駐メキシコ日本国大使を務めた 2011 年から 2014 年までの三年数ヶ月を通じて、両国の関係強化に貢献されました。この叙勲は、その栄誉を称えてのものです。

日本からメキシコへの投資増大は顕著であり、とりわけ、自動車産業関連の日本企業多数が進出を決定した状況に見られる功績が特筆されます。また、「日本メキシコ交流年」と定められた 2013 年と 2014 年の両年を通じて、エンリケ・ペニャ・ニエト大統領の日本訪問(2013)や安倍晋三総理のメキシコ訪問(2014)、さらには、秋篠宮文仁親王同妃両殿下のメキシコご訪問(2014、日本が特別ゲストとして招聘されたセルバンテス国際文化フェスティバルの開会式典へのご臨席を含む)などの準備、実施にも活躍がありました。



アギラ・アステカ メキシコ勲章は、1933年12月29日に、アベラルド・L・ロドリゲス政権が大統領令を發布して制定したものです。メキシコに対して、あるいは、人類に対して、優れた功績を示した外国籍の人物にメキシコ政府が贈る顕彰です。メキシコの存在を世界に知らしめ、他国とメキシコの関係強化に実績を残した著名人・政治家・芸術家・知識人・企業家などが授与の対象となっています。

\*\*\*